

①④昨年実施ができなかったため、今年度は開催いただけるとのこと、とてもうれしく思いました。1年生の劇は、年長さんのお遊戯会から見違えるほどの成長をみることができました。みんなが緊張しながらも楽しく協力して、みんなで作り上げた雰囲気伝わってきました。4年生は、前日まで音読の宿題で何度も台本を聞いていたので、当日は、歌や自分たちで考えたという歌の振り付けも楽しみにしていました。マスクをしながらでも、みんなしっかり声が出ており、歌の振り付けもとても素敵でした。当日に向けた話し合い・練習を通して、たくさんの学びや経験ができたと思います。コロナ禍の不安が続く中、工夫をしながら実施を決定してくださったことに心から感謝いたします。また、今回の指定席制は、不要な混雑や席取りが発生せず、とてもよかったと思います。こどもたちから、「5・6年生の劇がすごかった！感動した！」と聞いたので、他学年が見られなかったのは少しさみしいですが、我が子が高学年になるのを楽しみに待とうと思いました。

①⑥コロナ禍での学芸会実施ということで、先生方におかれましてはかなり早い段階から様々な検討や準備を始めてくださっていたことと拝察いたします。随所に工夫と配慮が感じられ、本当にありがたかったです。入場時、体育館に入る前に手指消毒をしましたが、その後外履きと内履きの履き替えで手を使ったため、体育館に入ってから消毒のほうがより効果が高いのではと思いました。座席がゆったりと配置されていて観やすかったですし、座席指定で入場がスムーズで良かったです。ただ、後方の座席の方々もご納得のいくよう、抽選方法の説明が座席表に記載されているとよかったのではと思います。演目は1年生と6年生の演技を鑑賞し、どちらも楽しませていただきました。1年生はマスクをしての発声だと声が聞こえづらく、保護者席の前のブロックでも台詞が聞こえないことがありましたので、台詞を言う時だけマスクを外すといった形や集音マイクの使用で補うといった方法も良いかもしれません。初めての学芸会のために日々の音読の宿題に台本読みを組み込んでくださるなど、先生方のサポートを受けながら頑張ってきた成果を見せてもらえて、嬉しかったです。我が子は体調不良で児童鑑賞日1日目に欠席することになり、台詞を誰が言ってくれるのかと心配だったのですが、普段の練習の時から、誰かが休んだ場合も想定して指導して下さっていたことを子供から聞き、ほっとしました。今年度は3日にわたって学芸会を設定してくださったので、回復して参加できて良かったです。6年生の演目は最終学年らしく、しっかりと演技ができていて、台詞回しや発声、身振りなど目を見張るものがありました。演技の練習に加え、衣裳を作ったり歌の練習をしたりするなかで、団結力が培われた様子が伝わりました。みんなで協力し合う体制を整えてくださった先生方に感謝申し上げます。オーディションから本番まで、学芸会に向けてのすべての過程が子供たちにとってかけがえのない思い出になったことでしょう。保護者にとっても、貴重な思い出となりました。どうもありがとうございました。提出が遅くなり、申し訳ありません。座席の都合で総入れ替えの鑑賞となり、他の学年の演目が観られなかったのは、やむを得ないことですが残念でした。定点カメラで録画したビデオを後日オンラインで鑑賞できるようにして下さるととても嬉しいです。

②小学生になってはじめての学芸会で親子共々とても楽しみにしていました。思っていた以上にみんなすごく感情豊かに表現できていて驚きました。学年が上がるにつれてどう変化していくのかも楽しみです。

③⑥6年最後の年に思い出に残るイベントができて良かったです。やはり6年生だけあってとても上手だなあと感心しました。どうもありがとうございました。座席ですが、学年後との

入れ替わり方式はとても良かったです。また指定席も良かったです。スムーズに行事が進みコロナが終わってもこの方式を進めてもらいたいです。一方座席の位置はできれば家族の一人はビデオがとりやすい位置に座らせていただきたいです。家族2人で後ろの場合、ビデオがとりにくいです。

④このコロナ禍で様々な制限がある中、学芸会を開催してくださり、本当にありがとうございます。運動会や学芸会、遠足など大きな学校行事のたびに、校長先生・副校長先生が「延期はあっても中止はしない」「必ずやる」と言っていた、と子供から聞いています。行事やイベントがことごとく中止になっていった昨年を思うと、その言葉はどれだけ子供たちの励みになったろうかと思えます。改めてありがとうございます。今年の座席は初の指定席制、それまでの準備は大変なこともあったと思いますが、当日はとてもスムーズで混乱もなかったように思います。早く来て並ぶ必要もなく、無用なトラブルも発生しにくく、とても良かったと思いました。今後ともぜひ続けてほしいです。可能であれば（感染状況がゆるせば）当該学年の方は今年同様に指定席、他学年を見たい方は後ろで立ち見、などできるといいのかなと思います。当日は子供たちの生き生きとした姿が見られて本当に良かったです。マスクをしていてもけっこうセリフも聞こえていましたし、歌は録音などいろいろ感染予防に配慮していただいていると感じました。もちろん、親からすると、マスクで表情はやはり分かりにくく、残念に思う気持ちもありますが、その代わりに声の表現の重視、聞き取りやすいようにゆっくり大きく話す、動きを大きくする、などの工夫が見られたと思います。なにもかもコロナ禍の前のように今後もならないでしょうし、その時に置かれている状況でできることを最大限やる、という良い学びの場であったように思います。また、一部の子にセリフや出番が過剰に集中するような演目ではなく、ほっとしています。もちろん多少の多寡はありますが、全体的にバランスが取れていたほうではないかと感じています。（実は最初は、あれ、ずいぶんセリフ少ない？と思ったのですが、台本見たらあまりどの役も変わりなく、異常にセリフが多い、という役柄はありませんでした。）セリフがない役柄があったのが気になりましたが、セリフを人前でいうのが本当に苦手な子もいると思うので、そういう子のための役であつたらよいなと思っています。役決めも、オーディションで決める役と抽選で決める役があつたとのこと（その線引きはよく分かりませんが）、上手下手ではなく、子供のやりたいという気持ちを大事にしてくれていると感じました。児童劇団ではなく学校の学芸会ですから、全体の出来栄＝いかにお客さんに魅せるか、を重視しすぎるのではなく、セリフの多寡や出番の多さは関係なくみんなで作り上げるんだという意識、子供たち一人一人の挑戦する気持ち、本番までの努力、終えた後の達成感、そういったものを今後も大事にいただけたらと思います。今回はそういう学芸会であつたと感じています。どうもありがとうございました。

④感染症対策がとれていて、安心して参観できました。先生方の尽力に感謝いたします。衣装を考えてくださったり、セリフを増やしてくださったり、音読の宿題を台本読みにして下さったり。沢山の心遣いのおかげで子供たちがひとつの事を成し得たと思います。